

「キャリアドベンチャー選手権」紹介

Q 今日、ビジネスプランのコンテストについてご紹介いただきます。

A 今日ご紹介する事業は、当財団が事務局を務める「フロンティア企業クラブ」が運営する、創業して2年未満の中小企業者、あるいはこれから創業しようとする一般の方を対象としたビジネスプランのコンテストです。

Q ビジネスプランのコンテストって面白そうですね。

A そうなんです。コンテストの名前もユニークなんですよ。「キャリアドベンチャー選手権」といまして、対象が社会で経験を積んだ「キャリア」の方々に、「アドベンチャー」が挑戦という意味で2つの言葉を掛け合わせて「キャリアドベンチャー選手権」とネーミングしたんですが、これは、大学や高等専門学校の若手研究者を対象とした「ジュニアドベンチャー選手権」と区別するために作った言葉なんですよ。

Qほんと、ユニークなネーミングですね。

A ありがとうございます。

Q では、「キャリアドベンチャー選手権」の内容について、ご紹介いただけますか。

A キャリアドベンチャー選手権は、県内の新事業創出を促進することを目的に、新たに事業を興すという意味の「起業」を目指す社会人を対象にビジネスプランを募集し、会員企業の前でプレゼンテーションを実施して頂き、会員企業の採点により最優秀賞1点と優秀賞3点を決めるコンテストなんです。

Q コンテストというからには、何か商品があるんですか。

A 最優秀賞には奨励金100万円が、優秀賞は3件ありまして、伊予銀行のほか協賛企業から奨励金20万円がそれぞれ贈呈されます。この奨励金は、フロンティア企業クラブが運営する事業の中で支払われる奨励金ですので、通常の県や財団が出す補助金と違って使い方は自由なんです。ビジネスを行うための資金に使っても構いませんし、打ち上げや社員旅行に使っても構いません。いわゆる賞金ですので、選手権と名前を付けて事業を実施しているわけです。

Q そうなんです。賞金の使い道は自由と聞くと、わくわくしますね。過去には、どんなビジネスプランが受賞しているんですか。

A 昨年の最優秀賞を受賞したのは、松前町の栴田さんが発表した「移動美容車による出張美容サービス」についてのビジネスプランです。

高齢者の方でデイサービスセンターに通っている人ってなかなか美容室に行く機会がないですよ。でも、女性って常に美しくありたいっていう気持ちがありますよね。

Q そうですよ。

A 一方で、美容室って平日の昼間って割とお客さんが少ない時間帯らしいんです。じゃあ、美容室の方から出向いたらどうだ、って考え、施設に出向き、車の中で美容のサービスができるように自分の車を改造したんです。実際に美容サービスを行うととても喜ばれる。一度、サービスを受けた方のリピーター率はとても高い。ということなんです。

Q そうなんですか。

A 柘田さんの発想のいいところは、このサービスをビジネスとして捉えたことなんです。ビジネスとして考えた場合、ニーズはあるのか。コストに見合う収益は得られるのか。法的な規制は大丈夫か。

Q ビジネスプランとして練り上げたわけですよ。

A そうです。キャリアドベンチャー選手権でビジネスプランを発表する時には、当然ビジネスプランを練り直しますよね。ビジネスとして成り立つかどうかを大勢の人に聞いてもらうわけですから、ビジネスのポイントが何かということを見つめなおすことができるんです。

Q 見つめなおすって大切ですよ。

A そう、実は、このことがすごく重要なんです。ビジネスプランを練り直すことにより、発表者自身がそのビジネスをどう進めるかという方向性やスケジュール、資金計画等を実現性のあるものに近づけることができます。それと、このキャリアドベンチャー選手権は、財団が事務局をしている「フロンティア企業クラブ」が実施しているんですが、フロンティア企業クラブは、愛媛県全域を対象とした産学官の交流組織で、現在、中小企業・ベンチャー企業・大企業・金融機関等の一般会員と、愛媛大学・松山大学・新居浜工業高等専門学校の教官の特別会員で構成されています。

Q その人たちの前で発表するんですね。

A 特に、企業の社長さんや金融機関の方にもビジネスプランを聞いてもらえますので、経営者の生のアドバイスをもらえたり、人脈づくりにも活用できるなど、ベンチャー企業にはなかなか得ることのできない貴重な体験の場ともなっている

んですよ。

Q ビジネスチャンスですね。では、応募方法はどうなっているのでしょうか。

A えひめ産業振興財団のホームページに応募用紙や応募方法などが載っています。応募期限は7月22日までです。奮ってご応募ください。

Q 最優秀賞は100万円、優秀賞は20万円が3件。経営者の方のアドバイスや人脈づくりもできる。応募しない手はありませんね。